

洪水浸水想定区域（計画規模）はどうやって決めたの？

こちらの面の洪水浸水想定区域^{※1}は、平成27年に改正された水防法に基づいて、平成28年8月に国土交通省と神奈川県が指定・公表したものです。

この洪水浸水想定区域の範囲やその深さは、計画規模の降雨（2日間で約405ミリ）を前提として、川の水があふれた場合や堤防が壊れた場合をシミュレーションにより予測したものです。

（横浜地方気象台では、平成26年10月5日から6日にかけて352ミリの降雨を観測しています^{※2}。）

なお、この洪水浸水想定区域は、前提となる降雨を超えるような大雨、下水道等からの浸水、水路の氾濫等を考慮していませんので、着色されていない区域でも浸水が発生する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。

- ※1 国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所ホームページ
(http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index070.html)
- ※2 横浜地方気象台ホームページ
(<http://www.jma-net.go.jp/yokohama/8.html>)

出典データ	
背景図	横浜市建築局都市計画基本図データ（地価レベル2500）により作成
河川	横浜市下水道局（現環境創造局）河川図（平成16年12月）
浸水想定区域	鶴見川水系浸水想定区域図（平成28年8月現在）
急傾斜地崩壊危険区域	横浜市建築局 急傾斜地崩壊危険区域図（平成28年4月現在）
土砂災害警戒区域	横浜市建築局 土砂災害警戒区域図（平成28年7月現在）



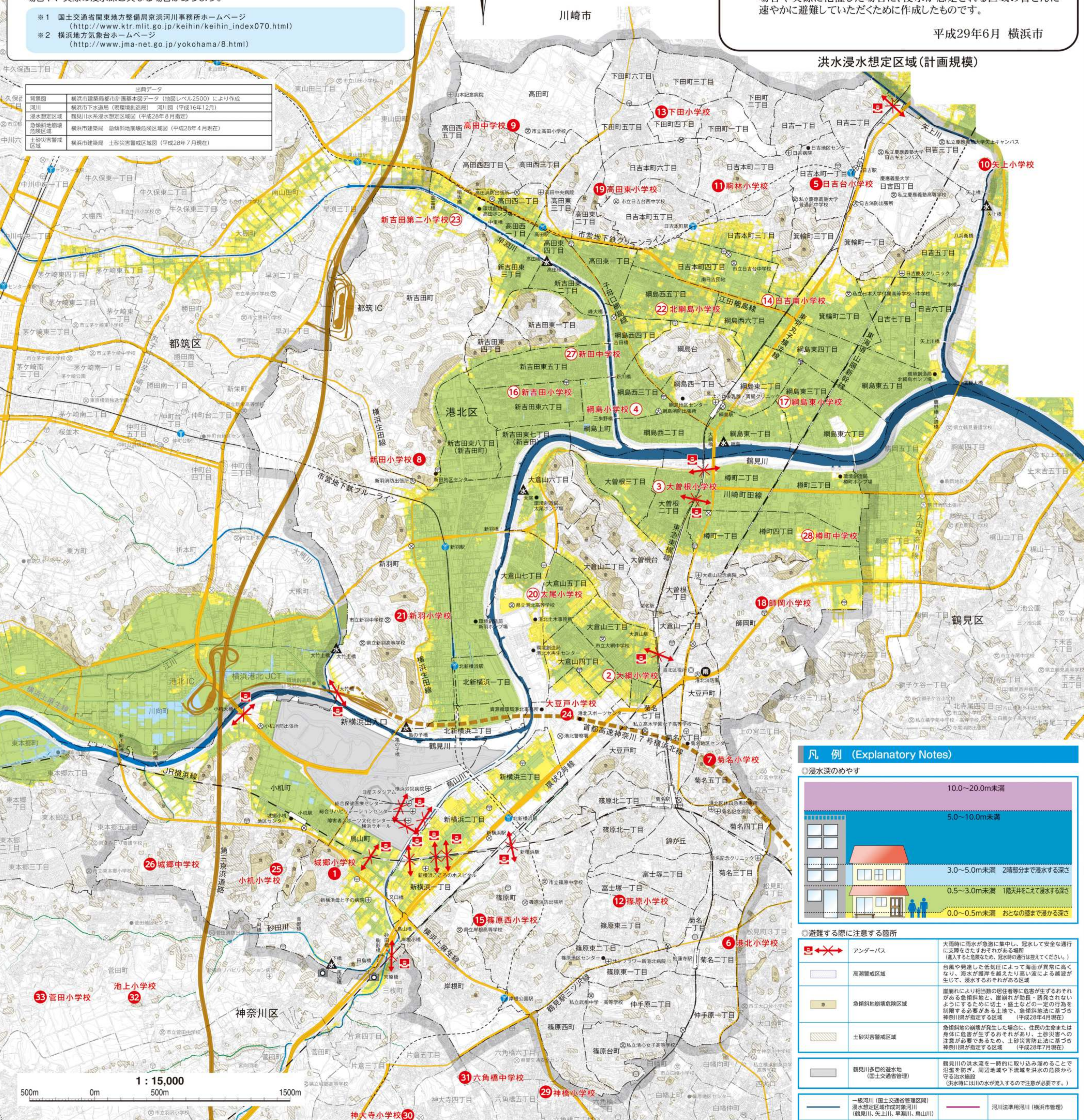
港北区洪水ハザードマップ

鶴見川水系河川：鶴見川、矢上川、早淵川、鳥山川、砂田川、大熊川

この洪水ハザードマップは、鶴見川水系の河川の氾濫が予想される場合や実際に氾濫した場合に、浸水が想定される区域の皆さんに速やかに避難していただくために作成したものです。

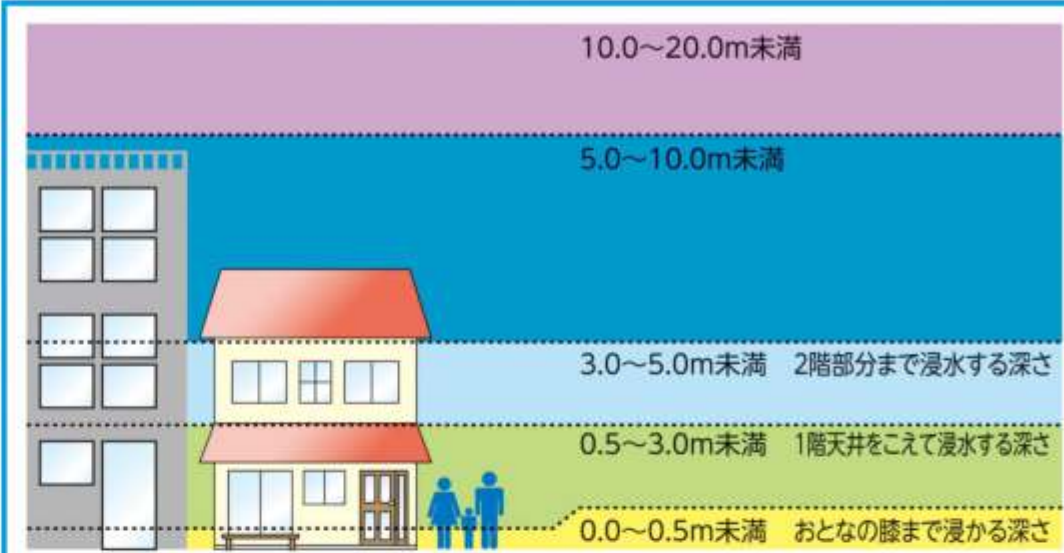
平成29年6月 横浜市

洪水浸水想定区域（計画規模）



凡例（Explanatory Notes）

◎浸水深のめやす



◎避難する際に注意する箇所

アンダーパス	大雨時に雨水が急激に集中し、冠水して安全な通行に支障をきたすおそれがある箇所（橋やアンダーパスは避けてください）。
高潮警戒区域	台風や発達した低気圧によって海面が異常に高くなり、海水が沿岸を流れ込み、氾濫による被害が生じて、浸水のおそれがある区域。
急傾斜地崩壊危険区域	崖崩れにより相当数の居住者等に危害が生ずるおそれがある急傾斜地と、崖崩れが助長・誘発されないようにするために切土・盛土などの一定の行為を制限する必要がある土地で、急傾斜地法に基づき神奈川県が指定する区域。（平成28年4月現在）
土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊が発生した場合に、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがあり、土砂災害への注意が必要であるため、土砂災害防止法に基づき神奈川県が指定する区域。（平成28年7月現在）

鶴見川多目的遊水地（国土交通省管理）	鶴見川の洪水を一時的に取り込み、減速することで氾濫を防ぎ、周辺地域や下流域に洪水の危険から守る治水施設（洪水時には川の水が流入するの注意が必要です。）
--------------------	---

一般河川（国土交通省管理区域） 浸水想定区域作成対象河川 （鶴見川、矢上川、早淵川、鳥山川）	河川法適用河川（横浜市管理）
一般河川（神奈川県指定区域） 浸水想定区域作成対象河川 （鶴見川、早淵川、大熊川、砂田川）	その他の河川（横浜市管理） 市街化区域のみ
一般河川（横浜市管理区域） 浸水想定区域作成対象河川 （鳥山川、砂田川、梅田川）	

市界	高速道路・有料道路
都界	主要道路
町界	避難場所
JR線・駅	水害観測所
私鉄・駅	水位観測所
市営地下鉄線・駅	河川監視カメラ

お問い合わせ先（平常時）

お問い合わせ内容	取り扱い部署	連絡先
地域防災・避難に関することは	港北区役所総務課	540-2206
人命救助・救急に関することは	港北消防署	546-0119
道路・下水道・公園に関することは	港北土木事務所	531-7361
産に関することは	建築局企画部建築防災課が防災担当	671-2948
浸水想定区域全般に関することは	国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所防災情報課	503-4018
河川（国交省管理区域）の河川に関することは	神奈川県土木部河川課	210-6479
河川（横浜市管理区域）の河川に関することは	国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所防災情報課	503-4018
河川（横浜市管理区域）の河川に関することは	神奈川県土木部河川課	411-2500
河川（横浜市管理区域）の河川に関することは	横浜市道路局河川部河川管理課	671-2855
洪水ハザードマップ全般に関することは	横浜市総務局危機管理室危機技術課	671-3454

避難場所一覧（切迫した災害の危険から逃れるための場所）

- ◇2か所以上の避難場所へ避難できるよう、自分自身であらかじめ複数の避難経路を確認しておきましょう。
- ◇すでに浸水が始まっている場合などには無理に避難場所へ移動せず、浸水していない近くの高いところへ一時的に避難してください。
- ◇避難場所は、災害時、避難勧告等が発令された場合に開設します（災害規模や状況によって判断するため、すべての避難場所を開設するわけではありません）。
- また、その他の公共施設、自治会内会館を避難場所とし、開設する場合があります。避難する際は、行政（市ホームページ、横浜市防災情報Eメール、Yahoo!防災速報、広報車等）から避難情報を入力・確認しましょう。

No.	避難場所	所在地	位置
1	城郷小学校	鳥山町814	C-7
2	大綱小学校	大綱4-2-1	D-6
3	大綱小学校	大綱2-31-1	E-5
4	網島小学校	網島3-11-1	E-4
5	日吉台小学校	日吉台1-34-21	F-3
6	港北小学校	菊名2-15-1	E-8
7	菊名小学校	菊名5-18-1	E-7
8	新田小学校	新田町3226	C-5
9	高田中学校	高田町2439	D-2
10	矢上小学校	日吉3-23-1	G-3
11	鶴林小学校	日吉町2-51-1	E-3
12	藤原小学校	藤原2-27-1	E-8
13	下田小学校	下田町4-10-1	E-2
14	日吉南小学校	日吉町4-2-6	E-3
15	藤原小学校	藤原町1241-1	D-8
16	新吉田小学校	新吉田6-44-1	D-4
17	網島東小学校	網島東3-1-30	F-4
18	師岡小学校	師岡町986	E-6
19	高田東小学校	高田東2-33-1	D-3
20	太尾小学校	大綱7-34-1	D-6
21	新羽小学校	新羽町1452-2	C-6
22	北網島小学校	網島西5-14-40	E-4
23	新吉田第二小学校	新吉田町491-1	C-3
24	大豆戸小学校	大豆戸町759	D-6
25	小机小学校	小机町1382-10	B-7
26	城郷中学校	小机町325	B-7
27	新田中学校	新吉田東5-25-1	D-4
28	梅町中学校	梅町4-15-1	F-5
29	神橋小学校	神奈川區六角橋2-34-19	D-9
30	神大寺小学校	神奈川區神大寺3-34-1	C-9
31	六角橋中学校	神奈川區六角橋5-33-1	D-9
32	池上小学校	神奈川區菅田町1393	A-8
33	菅田小学校	神奈川區菅田町674	A-8

※避難場所は、避難勧告等が発令された場合に区職員等により開設されます。